

◆学校教育目標：「いのち」を尊び、共に学び、共に輝き、生命力あふれて生きる「あかいつ子」の育成◆

令和2年度 赤井小学校 令和2年7月2日 NO,5

さくら児童会ゆるキャラ



校長室だより 笑顔



◆さくら児童会スローガン決定！：助け合い 夢に向かって あかいつ子◆

さくらだいこくん

普段通りの学校へ・・・少しずつ、一つずつ！



学校再開から1か月が過ぎました。本校のガイドラインに沿い、新しい生活様式も参考に感染予防に努めて、教育活動を進めております。(写真左)生活科で1年生が校長室に探検に来ました。(写真中)和太鼓指導で関先生が6年生の指導をスタートさせました。(写真右)11月に予定している資源回収の段ボールをストックしておりましたが、部屋がいっぱいになったので一足早く業者へ回収をお願いしました。・・・少しずつ普段通りの学校へ近づけています。

外国語の授業は専科教員とALTで



「英語だけで誕生日に並びましょう。」



「When is your birthday?」(5年)

本年度から始まった「外国語」(5・6年)は、これまでの「話す・聞く」だけではなく「読む・書く」が入りました。

本校では4～6年(4年は外国語活動)の授業は外国語専科教員が指導しています。専科教員木村明子教諭(写真左)は本校と大曲小、そして所属校の赤井南小の3校で指導します。ALTのジョナサンと一緒に授業では、教室中にきれいな発音の英語が飛び交っています。

研究授業の為、5年生以外が自習をしていました。小職は様子を見ようと廊下を歩いていると、どの学年も指示された課題(テストやプリント)を静かに行っていました。1年生の教室の前を通ると廊下には1年生の姿が・・・自習に飽きて廊下にいるのかと思いきや、何やら赤鉛筆をもって丸を付けていました。(写真) よく見るとプリントが終わると自分で廊下にある答えを見て丸を付けていました。学校再開から1か月。「1年生がここまでできるとは！」驚きました。自習ができる力も学力です！

あかいつ子「自習も学力です。」





7月1日(水) 朝会の話(放送)「褒められた挨拶」

みなさん、おはようございます。今日から7月になりました。今日は、校長先生の嬉しかったお話をします。題名は「褒められた挨拶」です。場面を想像し、誰が褒められたかを考えながら聞いてください。

6月23日火曜日。傘をさすか、ささないか悩む柔らかな雨が降っている朝。校長先生は、傘をもって交通安全指導で赤井市民センターの前を歩いていました。すると、これから歩道の草取りをするシルバー人材センターの方々と目が合い、挨拶をしました。その中の50歳ぐらいの二人の女性が、「校長先生、校長先生。」と近寄って話し掛けてきました。「校長先生、赤井小の子は挨拶が上手ですね。いつも元気に挨拶をしてくれて、気持ちがいいですよ。」校長先生はとても嬉しくなりました。

校長先生は最近悩んでいたことがありました。それは、あかいつ子の挨拶が少ないな？また、声が小さいな？と思っていました。もしかしたらコロナによるお休みが長くて挨拶を忘れたのかな？または、マスクをしているからかな？と考えていました。でも、お二人の話から挨拶が褒められたので、「あかいつ子はしっかりと挨拶をしているんだ。」と、悩みは飛んでいきました。

ニコニコとそんなことを考えて歩いていると、(チリン、チリン)「おはようございます」明るく、軽やかな挨拶が後ろから聞こえてきました。挨拶をしてきたのは自転車に乗った卒業生のN・Rさんでした。校長先生も負けないように「おはようございます。今日も頑張ってるね。」と自転車で中学校に登校するNさんに挨拶を返しました。Nさんの背中は小学校の時より、一回り大きく見えました。卒業生も気持ちの良い挨拶をしてくれて嬉しくなり、素晴らしい赤井小の先輩だと感心しました。

雨は上がり、薄っすらと顔を出した太陽の光が田んぼの苗を緑色に照らしていました。



昨日の朝、学校に来た校長先生はあることを考えました。「今日は何回ぐらい挨拶するのだろうか？」そう思い、いつものように職員室で先生達と挨拶をしてから、外で交通安全指導を行いました。

結果。7時40分から9時30分の休み時間までの挨拶の数は？

ここでみんなに考えてもらいます。校長先生は朝の2時間で何回挨拶をしたでしょう。・・・3択クイズです。



観察中も挨拶をしてくれる3年生

1番35回。2番55回。3番75回。 正解は・・・3番です。

75回。つまり75人の人から元気や気持ちよさをいただいて、75人に元気や気持ちよさを贈りました。

今、校長先生のお話を聞いているあなたとも挨拶をしましたね。挨拶してくれてありがとう。あなたは立派なあかいつ子です。



さあ、皆さんは毎朝何回ぐらい挨拶をしていますか。何人の人に元気や幸せを贈っていますか？

新型コロナウイルス感染症予防で唾が飛ぶような大きい声は出せませんが、こんな時こそ相手に心を込めた挨拶で、元気や幸せをプレゼントしてください。

挨拶は、「おはようございます」の他にも「ただいま」「失礼します」「ありがとうございます」など、たくさん言葉がありますね。起きてから寝るまでの間、すべての挨拶を数えたら何回ぐらい挨拶をしているのでしょうか。

皆さんの元気な挨拶、素敵な笑顔は学校や地域を明るくする宝物です。心の中にしまわないで、たくさん心を込めた挨拶のプレゼントをしてください。今日は校長先生が嬉しかったお話をしました。

最後に、地域の方から言われた嬉しい言葉をもう一度伝えます。「校長先生、校長先生。赤井小の子は挨拶が上手ですね。いつも元気に挨拶をしてくれて、気持ちがいいですよ。」

7月もコロナに負けないで「笑顔いっぱい」の学校を作りましょう。以上でお話を終わります。



◎挨拶を期待して待っているより、自分から挨拶する方がいいですね。「率先垂範」という言葉の意味は、「人に先立って模範を示すこと【広辞苑】」。自分ができないのに相手に求めても・・・心のこもった挨拶ができるあかいつ子を、学校と家庭・地域で育てていきましょう！